

令和2年度の事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

特定非営利活動法人 地域創生支援事業団

1 事業の成果

特定非営利活動に係る事業として継続してきた「浜松市富塚町市民の森と触れ合う会」は浜松市の助成が終了し自主運営を目指したが、新型コロナウイルス予防のために断念した。その他の事業として継続してきた「若年性認知症の方の居場所づくり」「認知症カフェさんさん」は、新型コロナウイルスの影響を受け縮小を余儀なくされ、地域の活性化および福祉の貢献は大幅に縮小した。また、「ふれあい健康サロン」は、利用者が一人を除いて総合支援事業対象者に移行したため令和元年11月に終息することにした。しかし、その一人は令和2年4月1日よりグループ会社の株式会社創生の介護職員として就労することになる。

2 事業の実施に関する事項

(1) その他の事業

| 事業名 (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数 | (D) 受益対象者の範囲 (E) 人数 | 事業費の金額 (単位：千円) |
|--------------------|---|--|---------------------------|-------------------|
| 認知症予防推進事業 | 平成29年度静岡県より受託した「若年性認知症の方の居場所づくり」事業を自主運営。仕事としては竹炭焼・竹炭作品づくりを実施、製品はフラワーパーク等で販売。作品の一時保管場所設置の助成(140千円)を太陽生命厚生財団より拝受。 | (A) 平成31年4月1日から令和2年3月31日の期間の水・金曜日 (B) 富塚倶楽部 (C) 3人 | (D) 通所介護事業所より参加 (E) 6人 | 490 |
| 認知症を地域で支える認知症カフェ事業 | 「認知症カフェさんさん」を浜松市の助成を受けてたが、本年度より自主事業。認知症の方やご家族の悩み相談が主な活動。 | (A) 平成31年4月1日から令和2年3月31日の期間の土・日・祝日を除く毎日オープン、但し毎月第4木曜日はお料理教室も開催。 (B) 富塚倶楽部併設認知症カフェさんさん (C) 5人 (D) 浜松市住民 (E) 相談者数は延べ104人 | | 87 |
| 認知症予防推進事業 | 認知症前の高齢者に健康体操と脳活性化リハビリを提供し健康寿命の伸長を図る「ふれあい健康サロン」を実施。その中で、浜松市が推進しているロコモ体操も実施した。 | (A) 平成31年4月1日から令和元年11月4日の期間の月曜日に開催 (B) 山の手倶楽部 (C) 2人 (D) 浜松市住民 (E) 延べ61人 | | 152 |